

近隣の皆様へ

みなさまの想いを一緒に実現させていただきませんか？

私どもは、ミホレル観光社と申します。

ゲストハウスの総合管理(立案、建築、運営、関連サービス)を事業としている会社です。
このたび、ゲストハウスの建築を行うに当たり、筆を取らせていただきました。

ご安心ください！みなさまの住環境を壊すことは一切いたしません。

一点はじめに申し上げておきますと、このたび建築を行うゲストハウスは、**ニュースや新聞で話題になっている違法な「民泊」ではありません。**

建築基準法に則り旅館業の許可の申請をし、許可を受けた施設です。しかし、地域のみなさまの場所で、事業を運営させて頂いている事は間違いありません。突然、近くに建物がたち、そこに海外の方が多く来られるとなると不安に感じられることもあるかと思えます。

私どもが考えているのはゲストハウス事業を行う事での「京都への恩返し」。住環境を壊さないというだけではなく、もっと地域の方々と交流を持ち、地域のみなさまにとってもよい「場」を共に創っていきたくと考えております。

そこで、5つの約束と、1つのお願いをさせていただきます。

5つの約束

- (1)ゲストハウスにはフロント要員がおり、適正に人員を配置します。※別邸バージョンの場合、定時巡回管理になる場合があります。
- (2)定時、建物巡回管理をいたします。
- (3)建物外部に専用のごみ箱を設置します。
- (4)玄関およびフロントに防犯カメラを設置し、遠隔からも監視します。
- (5)街並みを崩さない、「京町家」を意識した外観にデザインします。

1つのお願い

理想かもしれませんが、予約の入っていない部屋もあります。
そんな空き部屋を、宿直室等を、有効に使えないかと考えています。

みなさまの想いを一緒に実現させていただきませんか？一緒に作りたいと思っています。

例えば、こんな想いはございませんか？ミホレル観光社のゲストハウスならば、その想いを形にします。

「子どもにはグローバルに育てほしい。外国語を習わせたいけれど…」

「従業員の語学力アップをさせたいけれど、わざわざ通わせる時間がない」

ゲストハウスはまさに「プチ留学」の場。交流の場を作り、ネイティブに慣れる環境をセッティングします。

「趣味で描いている絵画。どこか展示してみただけの場所はないかしら」

「趣味で始めたお花。自分の家だけでは機会が少ないから、ぜひどこかに飾りたい」

展示スペースにぜひ飾りませんか？

そして、海外から来られている方に「プチ体験の場」として教えてみませんか？

「子どもたちが学校で書いて持って帰ってくる書道。日本文化として紹介できないかな」

ぜひ展示スペースに飾りませんか？